# 「ICT活用の特性・強み」を知ろう(第1回/全5回)

### 研修のゴール

GIGAスクール構想の趣旨や、ICTを活用する 目的・必要性などについて理解する。

所要時間の目安/1グループの目安人数

20分程度/1グループ4名程度

### 準備物·資料

○ 資料1

(新学習指導要領とGIGAスクール構想の関係)

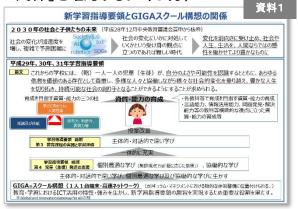
○ 資料2

(教育・学習におけるICT活用の特性・強み)

○ ワークシートイメージ1

## 研修の主な内容・流れ

○「新学習指導要領とGIGAスクール構想の 関係」を確認する。(3分)



## 研修を進める際の手立てと工夫



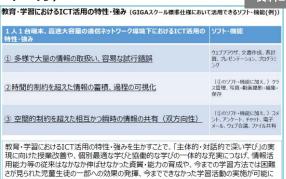
「各自で資料1を読んで、資料のポイントについて 確認しましょう。|

#### 【ポイント】

- ①GIGAスクール構想は、学習指導要領の趣旨を実現す **るための基盤**となるもの。
- ②教育・学習におけるICT活用の特性・強みを生かし、資 質・能力の育成を目指すことが大切。

この2点について全員で共通認識をもち、「ICT活用の特 性・強み」について具体的に考える展開につなげられるように しましょう。

○「教育・学習におけるICT活用の特性・ 強み」を見て、ICT活用のイメージをつかむ。 (14分)



研修のまとめを行う。(3分)



研修担当者

「資料2を見て、ICT活用の特性・強みによってどのよう な学習活動が可能となるか、互いに意見交換しましょ

- ※聞きなれない言葉を解説したり、具体的な授業場 面の一例を紹介したりする等、ICTの活用が苦手な 方も含めた全員が参加しやすいように、参加者の実 態に合わせた設定を工夫しましょう。
- ※意見交換は、模造紙・ホワイトボードの活用や、 **クラウドを活用した共同編集**で行うこともできます。

「例えば、①の特性を生かすならウェブブラウザのキーワード

検索、②の強みを生かすなら理科の学習で植物の観察



「③ の強みを生かすなら共同編集が当てはまりますね。こ れは校務でも活用できそうです。」

#### 【ポイント】

ICT活用においては、活用することそのものが目的と ならないようにすることが大切です。

記録ができますね。」

そのためには、GIGAスクール構想が、<mark>学習指導要</mark> **領の趣旨を実現するための基盤**となるものであること を理解する必要があります。

このポイントについては、今後、研修を続けていく上で 何度も立ち返るようにしましょう。